



魅力あるまちづくり・碓氷関所について

碓氷駅周辺開発について

碓氷駅北口駅前広場整備に関する覚書をJRと再締結した。

その見解は。

駅周辺整備を計画する場合、

JR東日本施設のバリアフリー化等を含め検討し、詳細は両者で協議するとされています。

都市計画マスタープランでは、

駅周辺整備・バリアフリー化を促進し、鉄道利用の利便性・快適性を向上し、鉄道利用の増進を図ると謳われている。その取り組みは。

駅前広場の整備は、交通関係を始めとする事業者・住民等と検討していきます。

北口駅前トイレは、老朽化した便器や手洗いが故障し苦情が出ている。観光駅として、温泉マークをデザインしたトイレの整備が必要では。

令和4年度に碓氷駅のトイレ改修を予定しています。観光地



碓氷駅前ロータリーと老朽化したトイレ

のトイレとして、効果的な外観づくりを検討していきます。

碓氷駅北口は、道幅が狭く通勤通学時の送迎車両で混雑している。混雑解消の対策は。

JR東日本に対し、南口への改札口設置を要望していくほか、案内標識の設置等混雑解消の取組を検討していきます。

その他、碓氷温泉周辺整備、西毛広域幹線道路周辺整備、碓氷関所開闢400周年記念事業について質問しました。



観光産業・学校給食事業・高齢者支援・資源ごみについて

観光産業について

現状の観光資源は。

碓氷峠関所跡や宿場町のまちなみ、すぎ並木、峠越えの鉄道施設、温泉マーク発祥の地碓氷温泉や秘境の霧積温泉、秋間梅林、鉄道文化おら等です。

観光周遊ルートや魅力ある体験プログラム、宿泊を拠点とする滞在型観光といった観光プランを創造することです。

秋間梅林、梅農家の現状は。梅農家は耕作放棄地、後継者不足の問題を抱えています。梅農家の今後は。

秋間梅林観光協会には地域おこし協力隊があり、将来的に梅を中心に農業振興活動を行い、耕作放棄地を活用し梅農家の後継者になることを期待しています。

6次産業化支援は。施設整備に対して上限100

万円、商品開発に対して上限7万円の交付を行っています。

高齢者支援について 免許証自主返納者の支援策は。65歳以上で自主返納した高齢運転者に対して運転経歴証明書

の発行手数料の全額補助と、1枚500円割引となるタクシー利用券12枚を支援しています。

今後の支援策は。返納後に外出する際の利便性向上のため、シニアカー購入費用の一部補助を検討しています。

その他、2項目を質問しました。



安中市が誇る秋間梅林